

薩埵の

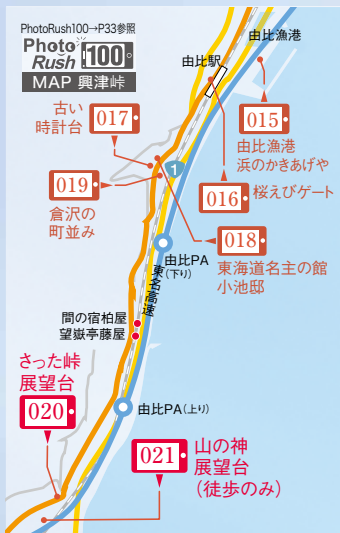
けい
景

広重の傑作を追体験 薩埵峠

「何回来ても、何時に来ても、どの季節に来ても違
し、見飽きることはないね。富士山が見えなくなっただ
がっかりすることはない、また来てねってことだから」。
展望台で絶景に魅入っていると、30年以上通い続けてい
るというアマチュアカメラマンの人に話しかけられた。
ここは二峠六宿を巡る旅の、まさに「ピーク」といえる薩
埵峠。歌川広重も描いた浮世絵そのままに、断崖の険し
さに対して、堂々と聳える富士山、駿河湾の伸びやかな
風景は世界中に自慢したくなる美景といえる。

薩埵峠を歩くなら、西から東へ歩いていくのがおすす
めだ。断崖にクロマツ、びわ、みかんと、寄り添わせる景
色で表情を変える富士山を正面に、気持ちよくすす
い歩ける。展望台駐車場を過ぎたあたりから道は下り
坂になり、倉沢の集落に出る。狭い旧道に趣ある民家が
点在し、時折、富士山が顔をのぞかせるもご愛嬌だ。

峠歩きの空腹を満たすのは、名物桜えび。由比漁港
内の食堂で漁船を眺めつつ食す、桜えびのかきあげは格
別な味わいを感じた。



薩埵峠



倉沢の町並み



由比漁港 浜のかきあげや

N 東海道随一の景勝地
薩埵峠

Note 静岡市清水区由比町西倉沢地先(駐車場)
http://www.city.shizuoka.jp/deps/koho/satta_access.html

東名高速 富士川SAスマートICより約20分
清水ICより約30分

『東海道五大難所』のひとつとされ、海から引き上げられた地蔵菩薩(薩埵)を祀ったことからその名がついたという。古来から交通の要衝として、厳しい地形条件のなか交通が整備された。海岸に添って、東名高速道路、国道1号、JR東海道線が集中しており、その景観も見事。ハイキングコースとして整備されているので安心して峠歩きを楽しめる。